



JR 西労組 「事故を決して忘れず、安全を誓う集い」開催



JR 西労組中央本部 上村委員長

JR西労組は福知山線列車事故から19年を迎えた4月25日(木)、TKPガーデンシティ大阪リバーサイドホテルにおいて、「事故を決して忘れず、安全を誓う集い」を開催し、JR連合・JR西日本連合・JR西労組の代表者約250名が集まり、神戸地本からも各級機関の代表者30名が出席した。

冒頭、出席者全員で黙祷を捧げ、主催者を代表して中央本部 上村執行委員長が挨拶に立ち、今年も追悼慰霊式に出席し、事故を風化させなくてはならないと強く決意したことや航空連合を参考に制服の共通化を図ること、事故後に入社した組合員が7割を超える中で経験者が事故を知らない世代に事故の悲惨さや教訓を伝えていくことの重要性、全ての職場にJR西労組組合員がいることがJR西労組の強みであること、鉄道安全考動計画2027の実効性を高めるために現場から安全お守り手帳を活用した職場点検を進めていくこと等が述べられた。続いて、来賓のJR連合 荻山会長の挨拶の後、基調講演として、航空連合 長谷川事務局長から「安全・安心への取り組みについて」と題して講演を受けた。安全文化の醸成に

福知山線列車事故から19年

安全確立に向け「心理的に安全な職場」をつくらう

は、「N.G.人稱の視点」で発想することが必要であり、自然な行動として現れるように常日頃から「N.G.人稱の視点」で発想しているか「心の習慣」を身につけることが大切であると学んだ。

その後、JR西労組の安全の取り組みについて中央本部 中村業務部長(安全担当)より報告があった。すべての職場にJR西日本連合、JR西労組の組合員がいるという強みを活かし、「世界一安全な鉄道会社」を全組合員で構築していくために、今後も安全確立を運動の最優先に位置付け、活動を展開していく決意を固めた。



基調講演を聴く参加者

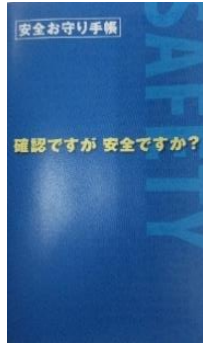


JR西日本連合・JR西労組 安全お守り手帳

JR西労組は、福知山線列車事故から10年を契機にJR西日本安全提言を策定し、さらにJR西日本連合全体で活用でき、誰もが使いやすい改訂版となるよう取り組みを進め、2024年4月に開催された「事故を決して忘れず、安全を誓う集い」の場においてJR西日本連合・JR西労組 安全お守り手帳が策定されました。

「安全お守り手帳」については、全組合員に確実に配布し、理解や浸透を図るための運動を展開してきます。JR西日本グループ全体として実践することで、更なる安全性向上に向けた取り組みを進めることとします。

各級機関においても安全衛生委員会などで活用するなど取組みを要請します。



1人1冊の
配布です

JR 西労組 LINE 登録のお願い

春闘や労働協約改定交渉などJR西労組運動の情報がダイレクトに皆さんの元に届きます。JR西労組LINEの登録をお願いします!!



「友だち追加」から
「ID検索」または
「QRコード」で登録!
@dzc0159s



各地区でメーデーが開催される!

4月27日(土)、大倉山公園野球場にて連合兵庫が主催する第95回兵庫県メーデー神戸中央大会が開催された。また同日、東卸屋敷跡公園にて連合西部中央メーデー、4月21日(日)、きしろスタジアムにて明石地区メーデー、4月28日(日)、高砂市総合運動公園にて東播地区メーデーがそれぞれ開催された。各メーデーには神戸地本執行部をはじめ、各級機関から多くの組合員が家族と共に参加し、物価高以上の賃上げや労働環境の改善などを強く訴えた。



オンライン研修システム (JR西労組 組合員限定)

JR西労組では、FPコンサルティング「オンライン研修システム」を導入し、各種共済の利点を広く発信する取り組みを行います。

JR西日本の福利厚生を知り尽くした株FPコンサルティングの講師に、JR西労組組合員でJR西日本に勤務しているからこそできる、ライフプランについて分かりやすく説明してくれます。

最新の総合生活サポートブックのダウンロードも可能です。

下のQRコードを読み取りFPコンサルティングのホームページからログインしてください。

※動画視聴に伴う通信費は自己負担となります。



オンライン研修システム
を活用しよう!!

ログインID: 社員番号
パスワード: 生年月日(例: 19800999)
(QRコードを読み取ると西労組組合員専用ログインページに移ります)

